コンサル等業務

入札公告

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令第167条の6の規定により公告する。 また、各項に掲げるもののほか、東広島市建設工事等条件付一般競争入札公告共通事項(コンサル等業務)(以下「共通公告」 という。)による。

令和5年4月25日

東広島市長 髙 垣 廣 德

令和5年度 東広島市下水道事業 下水道工事に伴う家屋等調査業務 (全05-2) 1 業務名

8-105-0003 2 業務管理番号 東広島市内一円 3 業務場所 4 業務概要 家屋等事前調査

建物等の調査 N=61棟、工作物の調査 N=121箇所

家屋等事後調査

建物等の調査 N=5棟、工作物の調査 N=11箇所

5 履行期間 契約日の翌日から令和6年3月19日まで

57,999,000円(消費税及び地方消費税相当額を除く。) 6 予定価格

7 最低制限価格 有り

8 業務分野 主たる業務分野 用地調査等業務

9 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たし	ていること。
(1) 令和5・6年度の測量・ 建設コンサルタント等業務 に係る入札参加資格として 次の全ての業務の認定を受 けている者	補償関係コンサルタント業務
(2) 登録区分として、次の全 てを満たす者	「補償コンサルタント登録規程第5条」に基づく登録簿の「物件」部門の登録を受けており、契約日時点で消除していないこと。
(3) 営業所所在地等 ※本店とは、登記されている本店とする。 ※営業所とは、本市の入札 参加資格申請において契約 締結権限の委任を受けているものに限る。	開札日まで1年以上継続して東広島市入札参加資格登録の本店を広島県内に有し、かつ、本店を広島県内に有するとともに営業所を東広島市内に有する者
(4) 会社の履行実績	問わないものとする。
(5) 技術者	○印がある部分の技術者を配置できる者なお、配置予定技術者は以下の要件を満たすとともに入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係 (所属する会社との間に第三者の介入する余地の無い雇用に関する一定の権利義務関係が開札日前に連続して3か月以上存在すること)にある者とする。
	業務の種類 管理技術者 照査技術者
	用地調査等業務 (○) ()
	管理技術者として次の①、②、③又は④のいずれかを満たす者を配置できる者
	①物件に係る補償業務に関し7年以上実務の経験を有する者 ※実務経験の期間の算定は、物件部門に係る補償業務に関する受託又は請負の契約期間のうち 直接従事した期間を個別に記載し、その期間を積み上げて行うものとする。したがって、契約 の期間が重複する場合は、直接従事した延べの期間をもって実務の経験の期間を算定する。 ②物件に係る補償業務に関する補償業務管理士(「一般社団法人日本補償コンサルタント協会 の補償業務管理士研修及び検定試験実施規程」第14条の規定による補償業務管理士登録台帳に 登録されている者をいう。) ③物件に係る補償業務に関する補償業務管理者(補償コンサルタント登録規程第3条第1号に規 定する補償業務の管理をつかさどる専任の者) ④補償業務全般に関する指導監督的実務の経験3年以上を含む20年以上の実務の経験を有する 者 ※「指導監督的実務」とは、管理職的職務をいい「20年以上の実務の経験」とは、登録部門の
10 その仲入札冬供(詳細につ	いずれを問わず、一般的に補償業務の実務に従事した期間をいう。

- 10 その他入札条件(詳細については共通公告に記載)
 - (1) 使用契約約款:「業務委託契約約款」(東広島市ホームページ掲載のもの)
 - (2) 市町村税の滞納のない者対象案件:共通公告1(7)参照
 - (3) 完全電子案件: 共通公告1(8)参照
 - (4) 電子くじ実施対象案件:共通公告4C(2)参照

11 入札参加及び提出資料

本案件入札に参加しようとする者は、電子入札等システムを利用して入札を行うこと。なお、システム障害等により、書面参加を希望する者は、電子入札実施要領第4条第2項により書面参加申請手続きを行うこと。

入札の結果、落札候補者となった者は、次の提出資料各1部を電子入札等システムを利用し速やかに提出すること。

	提	出	資	料				詳	細				
	(1) 施工実績及び配置予 定技術者確認資料				様式第2(原則、添付ファイルはExcel形式で提出すること)								
		会社の実 ための資		確認す	必	必要なし							
資格要件確認資料		技術者の確認する				用地調査等業務	管理技術者	③に該当するもの … ネ※補償コンサルタント	実務経歴書 登録証の写し(資格証書は不可) 甫償コンサルタント登録申請書の写し 登録申請書のうち、国土交通省の収受印が 業務管理者の氏名を記載してあるページの 実務経歴書				
	(4) 誓約書			様式第4									
(5)	(原則、不要) 媒体提出届 媒体提出届を、電子入札等システムを利用せず書面又はCD-Rにより持参する提出資料があるとき は、媒体提出届を、電子入札等システムを利用しWord形式の添付ファイルとして提出すると ともに、契約課に持参する媒体にも写しを添付すること。												

12 日程等に関する事項

	手	続	き	等	期	間	•	期	日	等	場	所	•	留	意	事	項
公		告		日	令和5	年4)	月 2	5 日			東広島市ホーム・	ページ	及び	契約課掲示板	に掲示す	トる。	
弘	≱ ↓ [図書	Ø ₽	月階	令和5	年4)	月 2	5日′	~		東広島市ホーム・	ページに	こ掲載す	-る。			
PX.	bl ľ		マノ 兄	山 見	令和5	年5	月 1	目			※設計図書を閲	覧してレ	いない者	針のした入札は	は、無効と	:する。	
瓩	甲目 :	書提	HI #	H EE	令和5	年4)	月 2	5日	~		質問書(様式第	7) に』	にり 下オ	〈道部下水道建	は設課へお	寺参すること	- 0
貝 印	In) 1		ш #	刃 [日]	令和5	年5	月8	目			提出期間後の質	間は受け	け付けた	とい。			
П	炒 :	書閲	覧期	8 88	令和 5	年5	月 1	2日	~		東広島市ホーム・	ページに	こ掲載す	⁻ る。			
	台)			刃 [日]	令和5	年5	月 1	8 目			回答書の有無を	確認し、	回答書	i がある場合は	は、必ず関	閲覧すること	- 0
		札			令和5	年5	月 1	7 日			電フォリなショントを利用してよりた行う。						
入	4		期	間	(午前	19時~	~午	後5日	庤)	及び							
	1				令和5	年5	月 1	8日			電子入札等システムを利用して入札を行う。						
					(午前	19時~	~午	後4月	庤)								
開	4	札	F	時	令和5	年5	月 1	9 日			電乙入打 宏 (木)	厚ス末井 宍 (木館 4 階) で行る					
刑	1			h4.	午前	10	庤 5	分			電子入札室(本館4階)で行う。						
事	1	後	審	査	開札後						電子入札等シス	テムで落	友札 者決	*定诵知を行う			
7			#	н.	査し、	その行	发落	札決)	定を	行う。		, - , C 11		(ACAE/AR C 11)	O		

1 3 問合せ先

東広島市 総務部 契約課 (東広島市西条栄町8番29号 電話 082-420-0930)